地域が内立の中心内になれたとれた真田寺、W自古(ロルアナなど)	
申込時質問事項	回答
決まっていないこともたくさんあるのかもしれませんが、中学校統合で実際何かしらの影響を受ける子は必ずいるわけでそれに対してどうするのか、保護者の意見をしっかり聞いていろんなことを想定して計画を立てていただきたいです。 統合は避けられない問題ではあると思うので、それに対して市、学校、保護者で子供達をフォローできる体制がしっかりしていればある程度理解してもらえるのではないかと思っています。	ご意見ありがとうごさいます。 今後も保護者等の意見を聞きながら進めていきたいと考えています。また、計画策定後に再編に向けた準備委員会を順次設置して、その中で市、学校、保護者の方々と子供たちをフォローするための体制をつくることにしています。
日比から小学校に行く際、子供に歩かせる距離だとは思えないので、バスの送迎がどこからどこまであるのか。生徒数が増える分、学童 保育に入れる子どもが制限されるのではないか。自宅の日比から中学校に行くのに通る道は、造船の前の道が狭く、安全とは言えないと 思うが、今後道幅を広くするなど、予定はあるのか。	バス通学の範囲は、おおむね3 k mとしています。具体的には集落の状況等を踏まえながら準備委員会の中で対象となる範囲を検討します。 再編後も学童保育の受入れ制限はないものと考えていますが、関係課に伝えます。 通学路の変更に伴う危険箇所の再点検を行い、通学の安全対策に努めます。造船所の前を通る道もありますが、玉トンネルの工事が完成すると歩行者も自転車も通れる広さになると聞いており、準備委員会において、より安全に通学できる道路を通学路とするよう検討したいと考えています。 (計画(案)にて、バスの通学範囲はおおむね2 k m以上とされました。)
日比中にはプールがないが、プールの授業はどうなるのか?	プールの授業は行いますが、日比中学校にはプールがないため、近隣の小学校のプールの活用や、民間施設の利用も含めて準備委員会の中で検討したいと考えています。
日比地区から令和11年に入学する子どもがどのくらいいるのか。子どもが帰る時にひとりぼっちになるなら引越しも考えているため、わかる範囲で教えて欲しいです。	現時点で、日比地区から令和11年度に再編後の学校へ入学する子どもの人数は分かりません。
保護者が行事の際に公共交通機関を使って行くとの事ですが、バスが5分・10分ごとにあるわけではないので、その行事の時間に適した時間のバスがあるのかも分からないし、あってもその時間のバスにみんな集中して乗る事になると思うが、便は増やしてくれるのか	入学式、参観日等の学校行事の際の保護者駐車場は、運動場を活用しています。体育祭等の運動場を使用する行事の場合は、 公共交通機関等の利用になりますが、臨時駐車場の確保についても今後検討します。
中学3年での移動と言う事でとても不安なのですが、子供はもっと不安だと感じています。不安解消に務めると記載されていますが、具体的にどう言った対応をしていただけるのでしょうか? 統合予定の学校との交流方法や授業の進度の合わせ方はどういった方法でされるのか?	計画(素案)の39ページ「児童生徒への配慮」に記載のとおり、子どもたちへの理解と心のケア、学校間の交流、教員配置などに取り組むことにしています。 学校間の交流では、① 再編前から学校間の合同授業や行事等の交流活動を計画的に実施し、児童生徒の環境の変化による不安等の解消を図ります。 ②学校再編に先立って、学習規律や生活規律等に関するルール、生徒指導の方針・基準等について学校間で調整し、再編前から統一したルールで学校生活が送れるように努めます。また、授業の進度について、教育課程で決まっていますが、教員同士連携して合わせます。各学年で履修する学習内容は学年ごとに決まっているため、再編する際の授業の進度については基本的には揃っていると考えられます。学習の進め方や宿題の提出方法等の細かい点については、再編によって生徒が戸惑うことのないよう、配慮します。
子供の気持ちを考える事なく先々進んで行く玉野市に呆れた。 子供を育てるのに環境が良かったのにほんとに残念な玉野市になった学区がこんなにも遠くなると不安しかない。 義務教育中はせめて保護者の意見を大事にしてほしい。こんなんじゃ、玉野市から子供本当に居なくなるよ。	ご意見として承ります。
この小中学校統廃合計画素案を実行した場合、教職員数はどの程度、削減(減少)される見込みか。また、市採用の教職員の削減数(減少数)は何人程度の見込みか。計画素案の実行により、人件費・管理運営費等を含め、玉野市の持出経費(財源)の歳出削減(コストカット)はどの程度の見込みか。	市費の教職員としては、鉾立小は除いた数として、小中合わせて11校減りますので、減少数としては、学校図書館司書が11人、用務員が11人の見込みです。 市の支出としては、学校規模や年度によって異なりますが、1校あたりの運営経費は、施設修繕費を除くと約1,200万円程度です。 単純計算では、鉾立小を含めた12校で1億4,400万円となりますが、教育委員会としては、教育環境の充実のための再編を考えているため、その金額がそのまま削減額となるとは考えていません。教育環境の充実のために実施しているため、削減した経費については、再編後の学校運営の充実に回したいと考えています。
玉野市の小中学校費は、県下他市との比較でどの程度の水準にあるのか。各市の標準財政規模に対する小中学校費の割合で比較 した状況はどうか。	現時点で比較できる最新データの令和4年度決算で比較いたしますと、小学校費については、児童1人あたりの経費では、15市中 12番目、中学校費については、15市中11番目となっています。 また、標準財政規模に対する割合としては、小学校費は15市中13番目、中学校費は9番目となっています。
今後、5年間(令和11年度)以内で小学校を14校から6校、中学校を7校から3校にする、小学校を8校と中学校を4校を廃止する計画素案である。 県内他市で、このように5年間で小中学校合わせて12学校も廃校にする計画を策定・実施している市があるのか。 現時点で政令市の岡山市、中核市の倉敷市を除いた県内13市で、小学校6クラス(1学年1クラス)以下の学校は何校あり、その割合はどの程度か。	令和6年5月1日現在で、岡山倉敷を除く13市では、分校2校を含む180校中134校が1学年1学級以下の学校で、割合としては、74.4%になります。 玉野市は3番目に高い割合になっています。

申込時質問事項	回答
これほどの大ナタを振る学校再編、統廃合計画素案の計画策定は、今回の1回通りの地域説明会で、あとはパブリックコメントの実施、来春には計画を決定するつもりでしょうか。保護者・地域住民に周知し、理解と納得、合意を得るには拙速で無理があると思うが、どうか。もう一年間、来年度いっぱいまで住民への周知と協議を徹底し上で、まちづくり・地域づくりの見地からも多数の住民の納得と合意が得られるように対応する必要があると思うが、どうか。保護者・住民の理解と納得、大方の合意が得られたと判断する方策はどのようにされるのか。	明確な合意の判断基準はありませんが、学校の再編は、住民投票のような方法で決めるようなものではないと思ってます。 現在、保護者や地域の方、PTA等から直接、電話やメール、あと文書等で質問を受けて、その都度説明をし、少しでも理解を深めても らうよう努めているところです。 また、地域説明会などで直接ご意見やご質問をいただいたものは、できる限り回答して、みんなに周知した方が良い情報はQ&Aの形 にまとめて、ホームページに掲載したり、保護者に直接配布したりしています。 学校の再編に向けた教育委員会の考えや、保護者等の不安や疑問を解消するためにも、こうした取り組みを重ねながら、理解を得ら れるように努めていきたいと考えています。
令和の日本型教育とは何を目的にしているのか?	「令和の日本型学校教育」では、急激に変化する時代の中で、子どもたちに育むべき資質・能力として、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが必要とされています。 一見、解決不可能な課題に対して、子どもたちが「対話や議論を通じて、自分の考えを根拠とともに伝え、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ深めたり、集団としての考えを発展させたり、他者への思いやりをもって多様な人々と協働したりしていくこと」が求められます。そのためには、ある程度の集団規模の中で、多様な学習形態を取り入れた教育を可能にする規模が望まれます。
統合したら不登校の子供が増えるように思えるがそのような事は考えていないのか?	不登校の未然防止に限らず、学校再編により環境が大きく変化することから、子どもたちにの不安を軽減・解消していくことは重要だと考えています。学校では、新しい環境に早期に馴染めるよう、再編前から合同授業や学校行事等の学校間の交流を計画的に行うなど、 取組をすすめていきたいと考えています。
1番不安なのは、通学について。 バス通について詳しく知りたい。 どこかに駐輪場を設けるなどして、バス停まで自転車で行かせて欲しい。 家に教科書など勉強道具を持ち帰るので、とても荷物が重たい。 バスの便はどれだけあるのか。帰りも便は何本あるのか。 バスに乗れず、保護者が迎えに行かないと行けない様な事にはならないか。 毎日毎日の通学時間が増え、家を早く出て遅く下校する様になるのは子供の負担が大きい。	遠距離バス通学については、路線バスの新道渋川線の区間の延長や、時刻の見直し、スクールバスの活用などを考えています。 具体的には、再編準備委員会の中で検討しますが、公共施設交通政策課を通じてバス事業者とも調整を進めます。また、バス停までの自転車利用や、近隣の公共施設の駐輪場の活用も考えたいと思います。
その状態で部活に入れるのか。 疲れて勉強出来るのか。	部活については、現在も部活動をするために指定学校を変更して宇野中学校に通っている生徒もいます。通学の距離は遠くなりますが、部活動の時間は決まっているため、他の仲間と同じように取り組んでいると伺っています。
家が遠いので、保護者との連絡手段がないと行き帰りのトラブルが心配。 スマホなど持たせないと不安。 今後の曖昧な情報としてしか下りて無いことが問題。 もっと、明確に保護者を納得出来るような説明をお願いします。	宇野中学校では、学校長の届出は必要ですが、保護者との連絡手段として生徒にスマホを持たせることは認めています。その場合には、登校後に学校側がスマートフォンを預かり、下校時に本人に返すような取扱いをしています。
登校について 素案を変えて欲しい意見は通るのか	地域説明会等でいただいたご意見は、教育委員会において協議、検討を行い、修正が必要と思われるものについては計画の修正案として反映させることにしています。
玉野市立小中学校適正規模・適正配置計画は説明会での保護者の意見を聞いて、統廃合しない等の大幅な変更になることがありますか?	地域説明会等でいただいたご意見は、教育委員会において協議、検討を行い、修正が必要と思われるものがあれば計画の修正案として反映させることにしていますが、計画の大幅な変更になるかどうかは現時点では分かりません。